

令和7年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名					授業の種類	授業担当者
保育内容指導法・環境					演習	栗原博士
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修	
2	1	30	15	前期	幼免：必修	保育士：選択必修
〔授業の目的・ねらい〕						
幼稚園教育要領、保育所保育指針に示された領域「環境」のねらい及び内容について理解を深め、乳幼児が身近な環境に親しみ、自然や季節感に触れ合うことで興味関心を持てるような保育の構想、指導方法を身に付ける。						
〔授業全体の内容と概要〕						
領域「環境」について理解し、幼児の発達を促せるように、受講生自身が様々なものを知ったり触れ合ったりして、その経験を生かした保育の指導案作成や模擬保育の実施。						
〔受講上の注意事項〕						
・積極的に取り組むこと。 ・他の受講生と協力して調べたり、グループワークを行ったり、まとめたりする。 ・グループごとにPC (Word、Excel、PowerPointなど)を使い、意見をまとめたり、発表したりする。						
〔使用テキスト〕				〔評価基準〕		
「領域 環境ワークブックー基礎理解と指導法ー」(萌文書林)、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針				定期試験、授業中の発表・レポート、グループワークへの参加・態度		
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕						
回	項 目		授 業 内 容			
1	領域「環境」のねらいと内容		保育内容の基本的構造と領域「環境」のねらい、内容について			
2	自然(春)との触れ合いと遊び		校外で自然との触れ合いや外遊び			
3	幼児の発達と興味・関心		子どもがどのように成長していくか			
4	園内外での遊びや活動を知る		時期により変わる子どもの遊びを調べる			
5	情報社会との関わり		子どもを取り巻く情報機器環境 保育活動の中でどのようにICTを活用していくか			
6	食物(植物)を育てる①		食物(植物)を育てるための計画を考える			
7	住んでいる地域などの地域性を調べ、まとめる		地域(自然、文化・伝統、施設など)について調べ、まとめる			
8	食物(植物)を育てる②		食物(植物)の栽培			
9	小学校へとつながる		数、図形、標識や文字への関心を持たせるには			
10	子どもの安全環境を考える		園内外でどのようなことが子どもに起こるのか			
11	模擬保育【自然物を用いて遊ぶ】の指導案作成		指導案を書いてみよう			
12	模擬保育【自然物を用いて遊ぶ】		指導案で計画したことを実践する			
13	模擬保育の振り返り		実践してみての省察、改善			
14	乳幼児を取り巻く環境に関わる現代的課題		現代の家庭、子どもが育つ社会がどういう状況なのかを知る			
15	まとめと試験					
実務教員としての経歴						
実務経験と授業の関連						